

広報

ふじかわ



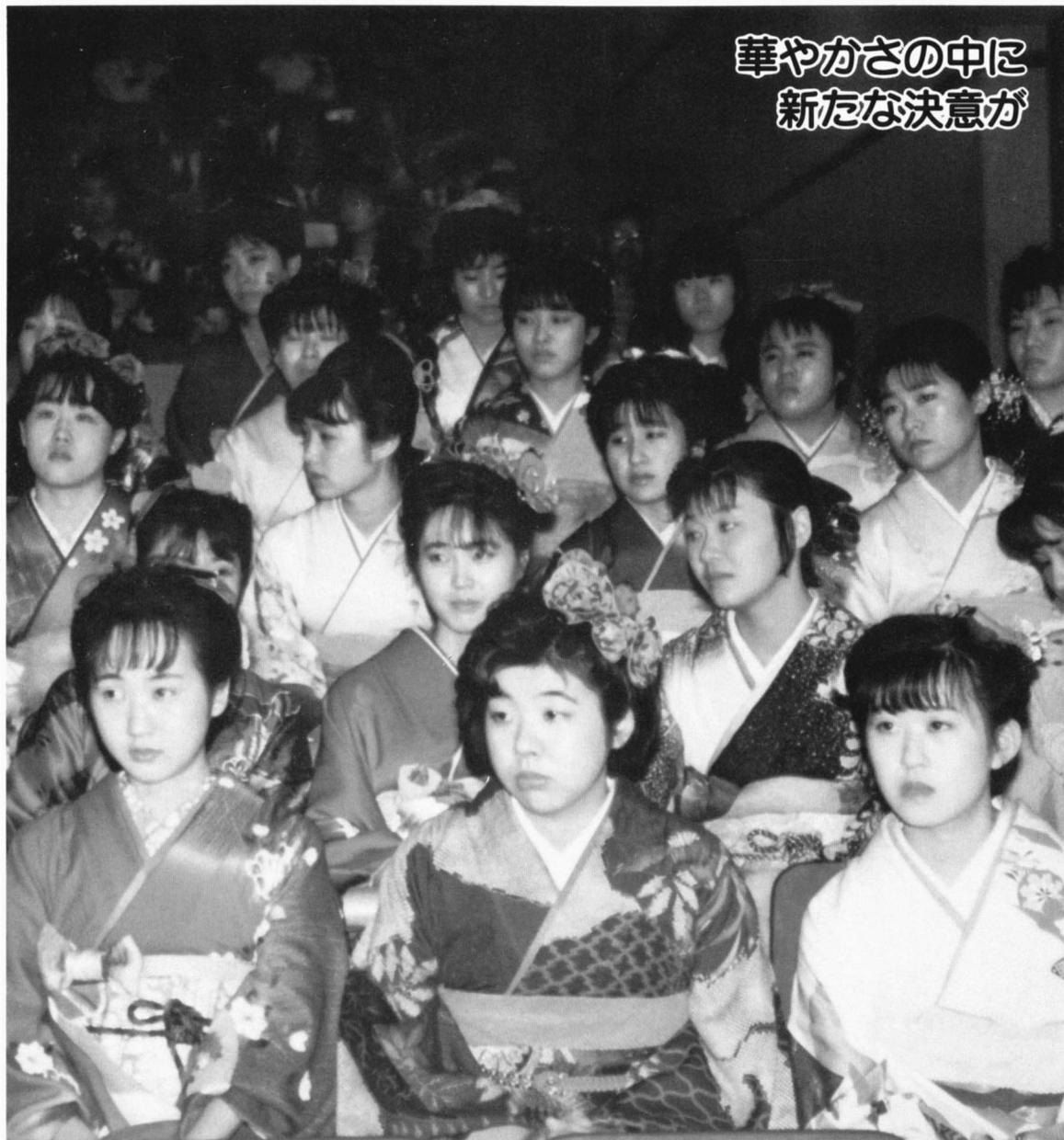
2月号

●平成元年2月6日発行 No.331

町のメモ

平成元年2月1日現在	
人口	17,128人
増減	+23人
男	8,434人
女	8,694人
世帯数	4,523世帯
面積	31.09km ²

富士川町 企画調整課 ☎81-1111
〒421-33 富士川町岩淵 121



華やかさの中に
新たな決意が

町のことしの目標 「健康な心とからだで住みよい町に」

蒲原病院で 人間ドックを中心とした 『健康診断センター』

病気の予防とその早期発見・早期治療のため、人間ドックの健康診断があります。これは健康な人でも一年に一回はいろいろな精密検査を受けることにより、自分の健康状態をチェックすることです。蒲原病院で人間ドックを中心とした『健康診断センター』が六月からオープンします。そこで、この施設と健康診断について考えてみましょう。



望月和雄さん
(上町)

自分の健康は自分でチェック

私は一年に一回、必ず人間ドックを受けていますが、前回の人間ドックで病気が発見され、早めに治療を受けたいへん

よかったですと思っています。健康は大切なことです。日常生活の中で健康状態を過信しすぎる傾向があり、自分の体は自分で知ることが必要です。そのためにも人間ドックを受け、自分の体のデータを健康に近づける対処が必要だと思います。

健康は みんなの願い

健康とは「すこやかなこと、達者、丈夫」という意味があります。少しカゼをひいて、体調が悪くなると、早く直したい、早く健康な状態に戻りたいと願うのは、みなさんも同じだと思います。そこで今月号では『健康』について、考えてみましょう。



身長、体重を計ってどれくらい大きくなったかな (1.6歳健診)

日常の食事が大切

市川美代子さん
(富士松野)



子どもが生まれた時から体が弱かったので、先生から食事について、いろいろな面を指導され、食事には気をつけています。特に、加工食品や添加物の入っているものに注意し、野菜を使って、おやつを作ったりして、色々な食品を多く取ることを心掛けています。

自分にあった健康術を

山本俊二さん
(旭町)



体と心のバランスが保たれなければ、いい健康状態とはいえないでしょう。心の健康には、ストレスが解消できるように、気分転換が必要です。これには、スポーツをしたり、趣味を生かしたり、いろいろな方法がありますが、自分にあった楽しい健康術を身につけたいものです。



元旦ジョギングで今年も健康

なぜ、いま 人間ドックなのか

「あれほど元気だった人がガンで倒れたとは、信じられない」あるいは「脳卒中で倒れたなんてショックだ」などとささやかれることが最近、多くなってきました。私たちのからだは、二十代を過ぎたら全体に機能が衰え始め、徐々に老化現象が進んでいくようです。そして、この老化は複数の病的因子によって、さまざまな病気へつながっていきます。それでは、病気から身を守る方法はないのでしょうか。そこで、からだの全機能にわたって総合的な検査とチェックを受けることによって、私たちの健康が保証され、病気を未然に防ぐ方法として、人間ドック定期検査があります。

より充実した 健康診断の確立を

共立蒲原総合病院(中野春雄院長)では、昭和五十九年から胃部・胸部レントゲン

〈健康診断センターの概要〉

- ◎規模……建築延面積 2,300m²
- ◎構造……鉄筋コンクリート地下1階地上2階建
- ◎ベット数……10床
- ◎事業費……6億0661万円



搭載した検診車で検診を行っています。また、病院施設を利用して、人間ドック中心の健康診断を進めてきました。しかし、日常の外来や入院診療と並行して実施しているため、一般の患者さんにも迷惑がかかり、設備的にも、これ以上の健康診断の増加は困難となっています。そこで、より充実した健康診断の確立のため、健康診断センターの建

設となりました。この人間ドックを中心とした同センターは、本館南側に隣接し、鉄筋コンクリート地下一階地上二階建てで、総事業費は六億六千六十万円です。この施設には、胸部・胃レントゲン装置や超音波診断装置などの最新の医療機器が導入され、日帰り人間ドック・一泊二日人間ドック・婦人検診や成人病検診などが行われます。

健康づくりの拠点

保健センターが 4月からオープン

病気は、ある日突然かかるものではありません。日頃の不健康な要素が積み重なって、病気を引き起こすのです。みなさんの健康を保持増進するため、健康教育や健康相談などの保健活動は欠かせません。四月から健康づくりの拠点となる保健センターがオープンします。そこで、この施設と健康づくりについて考えてみましょう。

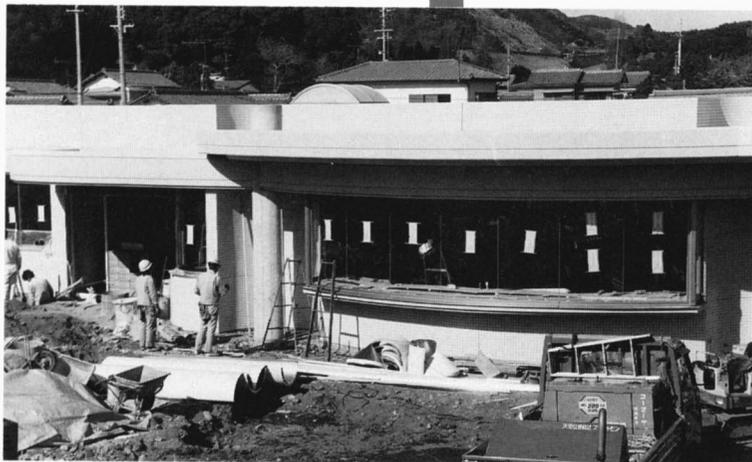
みなさんの中に「病院通いさえしていなければ健康だ」と思い込んでいる人は、いませんか。

人生八十年時代。長寿の日本人とはいえ、本人に油断があると病気に襲われます。そこで必要になつてくるのが「自分の健康は自分で守る」健康の自己管理です。しかし、簡単に自己管理と言っても、知識や情報がなければ、容易に実行できるものではありません。保健センターは、保健婦を中心に、

健康診断や健康相談を通じて、みなさんの健康づくりのお手伝いをするところです。

これまでの保健活動は

これまで、健康教育・健康相談・予防接種・健康診査などは、老人福祉センターや老人憩の家を利用



4月オープンをめざし、急ピッチで
工事が進む保健センター

育の栄養相談や栄養講習については、活動の拠点となる施設がなく、小中学校の調理室を借りています。が、授業などの関係で思うように利用できません。

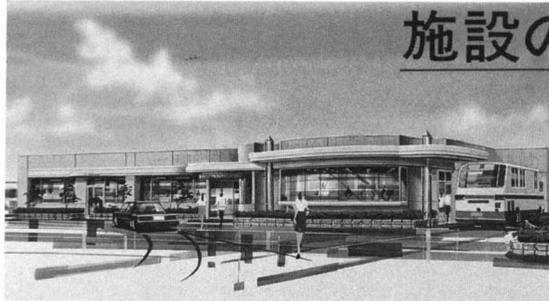
健康づくりの憩の場としての活用

保健センターの工事は現在、四月のオープンをめざし、役場の裏の建設用地において、急ピッチで進んでいます。この施設の一歩のメリットは、健康診断に来て、時間の余裕があれば、健康についてのビデオを見たり、血圧を計るなど、多目的に利用できることです。また、母子手帳の交付や出生の手続きに訪れた時、今までは書類の発行だけで終わっていましたが、このような時を利用して、子どもについての専門的な情報を聞いた、相談したりできます。

町民のみなさんの健康を守るのも町の重要な仕事です。この保健センターを健康づくりの拠点として、これからもいろいろな保健事業を進めていきます。

みなさんも自主的な活動や健康相談など、健康づくりの憩の場として活用してください。

施設の概要

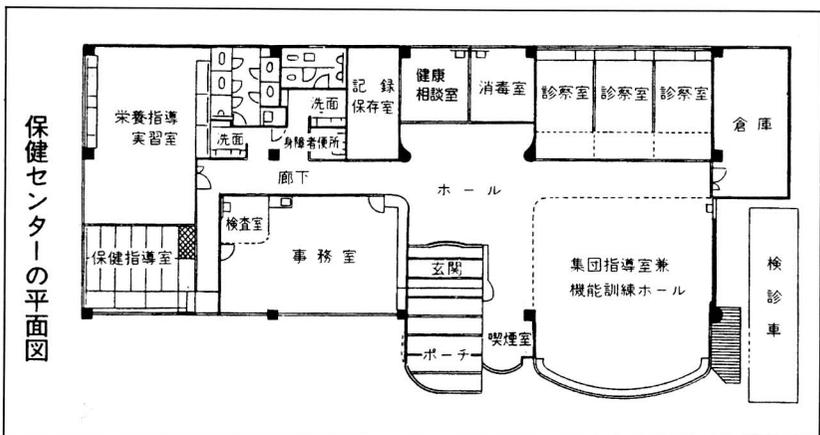


診 察 室

予防注射や健康診断の時、内科、歯科の診察に使います。

健康相談室

自由な時間に相談を受けることができますので、みなさんお気軽におでかけください。



集団指導室兼 機能訓練ホール

健康診断や健康教育の会場に使用します。

また、60人程度の講習会や研修会なども行うことができ、健康増進器具も置かれます。

検 診 車

蒲原病院の検診車が来て、胃の検診や胸部レントゲンを行います。

栄養指導実習室

実際に調理して離乳食講習会・栄養学級などで実践的な学習ができます。

保 健 指 導 室

15畳の部屋で、グループ活動やマタニティー教室などに使われます。

子どもが遊べる部屋を

佐藤八千代さん（木島）

ようやく、連れてこられました。それで、子ども同士が遊んでいられるプレイルームみたいな部屋があればと思います。保健センターで自由な時間に子どものことを相談できたり、老人や子どもだけでなく、健康づくりの憩の場になることを期待します。



気軽に相談できれば

望月美代子さん（南町二）

これまで、健康診断などは、福祉センターや老人憩の家で行っていたのが、新しく保健センターができ、この施設を利用して、色々な保健活動が行われると聞き、嬉しい気持ちで一杯です。私たちは、病気に対しての知識が浅く、わからない事も多いので、応急処置が電話でも教えてもらえ、気軽に相談できるような施設になればと願っています。



これまで、健康診断などは、福祉センターや老人憩の家で行っていたのが、新しく保健センターが

社会人としての自覚を

260人の成人を祝う

平成元年「成人の日」、新成人二百十人が参加し「第三十八回富士川町成人式」が中央公民館で行われました。

川町の皆様は主役です。富士川町のニューリーダーとして明るく豊かな住みよい町づくりに参加して欲しい」と式辞。来賓の方々の祝福に応え、新成人を代表して、岩垣俊哉・磯野陽子さんが「はたちに想う」を発表し、大人への自覚を新たにしました。

自分の信念を貫きとおして 相生町 岩垣俊哉



大人の仲間入り

平和な時代に生まれ育ったからといって、その平和に慣れきってはいけません。僕自身、高校、大学と進むうちに、自然と面倒なことを避けて通り無関心を装うことを身につけてしまった。他の人の事で自分までが傷つくのが怖かったからなのだろう。

責任と思いやりの心をもって 富士松野 磯野陽子

二十歳の誕生日を迎えた時、感慨深いものがあつた。「自分の責任で行動する年齢だ」の想いがあつたからだ。高校卒業後上京して二年、不慣れた環境に身を投げ出しの仕事と学生の二重生活。社会的責任の重さと、人を思いやる心の大切さを実感した。成人式、これからが正念場。これまでの体験を心に留め、二十一世紀の担い手として、守り続けること、改めるべきことを深く考え前進したい。

忘れられた 節分の行事



先月号では小正月の行事を紹介しましたので、今月は、もう過ぎてしまいました。節分の行事について話します。まず、節分という「豆まき」を連想しますが、一体なんでしょう？ 節分とは、本来季節の変わり目、ですから立春、立夏、立秋、立冬の前日を指す言葉だったので。その中でも冬から春への変わり目、もっとも重要な日とされたので、節分という、立春の前日だけを指すことになったのです。ちょうど、土用が四季それぞれにありながら、とくに夏の土用だけというようになったのと同じことです。

の中から「ヤイカガシ」の話をする事にします。これは、鰯の頭を柵の小枝にさしたものを、家の入口にさしておくというものです。こうしておくと柵のトゲで鬼が眼を突き、鰯の臭さで逃げるのだといわれており、以前はこの家でも行いました。また戸口にさす串も、柵のほかサンショウの木、大豆から、竹など、全国各地地方によつて差があり、串にさすものも、髪の毛、ニンニク、ネギ、ラッキョウなどの臭いの強いものが用いられたようです。ちなみに、田畑に立てたカカシも、もとはこれらの悪臭の出るものを串にさして立て、その臭いで鳥獣を追い払ったのが語源とされています。



ヤイカガシ

祝成人駅伝競走大会で

宮町チームが優勝

平成元年一月十五日、新しい時代の幕開けと共に、「祝成人第二十五回各区対抗駅伝競走大会」が寒風の中、開催されました。コースは第二小学校をスタートし、町内を一巡して新成人で賑わう中央公民館にゴールする全長十一・七キロメートル。

- 優勝 宮町チーム (三十八分三十三秒)
二位 北松野二区チーム (三十八分五十八秒)
三位 南町一・二区チーム (三十九分二十五秒)



宮町トップでゴール

その結果、三年連続第二位に甘んじていた宮町チームが健闘し、北松野二区チームの三連覇を阻止し、みごと優勝の栄冠に輝きました。来年のこの大会には、ぜひもっと多くのチームが参加することを期待したいと思います。

大会結果は次のとおり

2月~3月の予定

2月

- 10日(金) ふるさと教室 (二小区) 星空観察
13日(月) 新一年生一日入学 (一中・二小)
14日(火) 家庭教育学級閉講式 (さくら台幼稚園)
15日(水) まきの木大学学習発表会
16日(木) 映画教室 (北松野保育園)
17日(金) 学習発表会 (二小)
21日(火) 新一年生一日入学 (一小)
23日(木) 芝すべり (一幼) がんばろう会 (一小)
25日(土) マラソン大会 (二小)

3月

- 1日(水) 一日入園 (二幼)
3日(金) 一日入園 (一幼)
4日(土)~5日(日) 婦人まつり (松野児童館)
11日(土) ふるさと教室 (一小区) 星座観察
12日(日) 町インディアカ大会 (社会体育館)
18日(土) 卒業式 (一中・二中)
19日(日) 体育館婦人バレーボール大会 (社会体育館)
20日(月) 卒業式 (一小・二小)
21日(火) 新春ふじかわ寄席 (中央公民館)

図書室だよ

読みかかせは読書の第一歩

読書が好きなき子どもに育ってほしい、心豊かな人間に育ってほしいと思つたら、まず絵本を読んであげましょう。字が読める前から、おしゃべりができる前から読んであげて、その楽しさをたっぷり味わわせてあげることが一番の近道です。一日15分から20分寝る前のひとときなどに、絵本を読んであげることは、親

子の心の絆を深めるのにもきつと役立つでしょう。 さあ、きょうから始めてみませんか。 絵本は書いてあるとおりに、子どもが望んだら何回も繰り返して読んであげましょう。心をこめて読んであげましょう。 図書室の絵本をお気軽にご利用ください。また、毎月第一・三土曜日の午後二時から三時まで、公民館のおはなし室では読みかかせ会が行われています。子どもと一緒に参加してみませんか。

新春ふじかわ寄席 三月二十一日に

延期になった新春ふじかわ寄席は、三月二十一日(春分の日)に行われることになりました。

すでにお求めになった前売券は有効です。変更日に使用してください。なお、前売券をお持ちで、変更日に都合のつかない方は、三月十四日(火)まで、中央公民館で払い戻し

を行います。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いたします。

- ◎変更日 三月二十一日
◎出演 午後一時開演 林家木久蔵 宝井馬琴
◎入場料 前売：三〇〇円 当日：三〇〇円
◎払戻期間 三月十四日まで
◎払戻場所 中央公民館
※前売券がまだ多少残っています。皆さんおさそい合せのうえ、お求めください。



1/3日 町最高齢者 小林きょうさん 百歳の誕生日

小林きょうさん（相生町）が一月三日、百歳の誕生日を迎えました。町では「長寿者介護慰労金条例」により、四日、常葉雅文町長が息子の正衛さんに、お祝いの言葉と慰労金七十万円を贈りました。正衛さんは「おばあさんは病気がらしい病気もなく百歳を迎えることができ、町からの好意にも大変感謝しています。この条例の主旨を生かし、おばあさんの長寿を願い、有効に利用させていただきます」と話していました。



これからもずっと長生きしてください

身近な題材が描かれています



町民ギャラリーで

1/23日 小笠原満男展

1月23日から2月中旬にかけて、町民ギャラリー（富士川駅構内）で「小笠原満男展」が開かれています。展示されているのは、はだご池など9点の油絵。小笠原さんは長く絵画に親しみ、文化祭をはじめ、多くの展覧会に出品されています。「このたび、60年住みなれた富士川町を離れることになり、心に寂しさはありますが、心機一転、より一層よい絵を描くことに励んでいきたい」と話されました。

1/21日

第一小学校で『感謝の会』が

第一小学校で、通学のためにいつも街頭で指導している蒲原警察署の婦人交通指導員と町の交通安全協会の人たちを招き、全校生徒で日頃の感謝をこめて「感謝の会」を開きました。歓迎の歌を全員で合唱した後「冬の寒い日でも朝早くから、安全に登校できるように見守ってくれてありがとう」などと書かれた感謝の手紙とプレゼントが一人一人の手に渡されました。

大きな拍手の中、アーチをくぐり入場しました



グループ紹介 7

「若鮎グループ」

「食べる」ということは、生活していく上で、大切なことです。町の健康づくりり生活推進協議会（若鮎グループ）は、深澤美智子会長を中心に食生活について学習し、その普及に努めています。

このグループは、十二年前に県の協会が設立したと同時に、「富士川町健康づくりりリーダーの会」と称し、婦人会活動の一環として始めました。昭和五十八年には、富士川の急流に力強く泳ぐ鮎にたとえ、会の発展と親しみやすさから「若鮎グループ」と改称しました。

食生活は健康の源

お米を中心とした日本古来からの食習慣を見失うことなく、健康の源といえる正しい食生活についての知識を学習し、広く町民のみなさんに伝えることが目的。「栄養も大切ですが、楽しい食事の囲らんと子どもとごやかに料理を作ったりする活動を通じて食事の楽しみ方や親子のふれあいを考えたい」という深澤さんに、これからの活動の意欲

富士川短歌会（天野徳二先生選）一月詠草

年迫り思ひきびしく見る富士の
風は乱れて舞ふ雪けむり
夕闇にどんどの空に舞ひ
餅焼く子らの影黒く浮く
千両の赤き実心に止どまりて
病院に通ひ年暮れむとす
年々に遺言らしきものを書き
ついに運曆をむかふるか吾も
美しきおせ料理を賜わりぬ
心こもれる海山の幸
屋根の霜帯となりて落つる一滴
一滴ごとに朝日を返す
此のときに昭和終ると重き声
仰ぐあけぼの杉のうすら陽
明けの空に一つ輝く星に浴び
二日の月の細くかかれり
初春を祝きて幼より履蘇をくむ
両手に受くる孫は四才
屋形船を背景にせむとせきたてて
賀茂の川原に母を撮りたりに
明日の春を四十一年経し蜜柑の木に
過ぎこし思ひをこめて香焚く
大君の神去りませし思いなり
長き昭和の世を生きてこし
久々に都会の大きな劇場に
文楽を鑑賞し一日あそべり
濠洲を着て瘦おとろえてたどり着き
生き抜きし昭和は今日で終りぬ
子は孫に何か言ひつつ不揃ひの
足跡のこし汀をゆけり
小学校に共に学びし珠間の友と
文交しつづ昭和終れり

焼津	天野 徳二
南町一	佐野 節子
南町一	望月 みつ恵
官町	池田 てい
四十九町	辻 すみし
小池	中川 しな子
舟山町	望月 八代
四十九町	塩川 恒子
木通三	桐谷 静子
四十九町	村山 越子
木島	角替千鶴子
富士見町	佐野いそ江
相生町	川口 久代
上町	望月 晴子
四十九町	入月 弘子
相生町	長谷川ゆり子

あなたも活動しませんか

現在、会員は三十人。栄養学級を修了された方なら、どなたでも入会できるので、栄養を中心とした健康づくりのために、活動してみませんか。

◎連絡先 深澤美智子
☎ ⑧ 〇五三八

1月の交通事故

人身事故	12件 (6)	合計	20件 (18)
物損事故	8件 (12)		
富士川身延線	7件 (6)		
国道一号线	3件 (7)		
町道	7件 (5)		
県道	2件 (0)		
その他	1件 (0)		

()は昨年



おそろいのエプロンで楽しい活動

戸籍の窓

昭和63年12・15

平成元年1・14届出分

(敬称略)

おめでた

区名 氏名 保護者 続柄
 小山 太田ひとみ 仁 長女
 相生町 鈴木 眺利一 二男
 相生町 米倉綾香 由直 長女
 坂下 青木 洸太 清 二男
 旭町 齋藤寛人 正利 二男
 新町本町 多藝みさな 修策 長女
 新町本町 岡崎万智子 一男 二女
 四十九町 松村智史 享 長男
 幸町 須藤美幸 正昭 長女
 東町二 望月志帆 正悟 長女
 南町二 佐野菜美子 和男 長女

かなしみ

区名 氏名 年齢
 相生町 北村松次郎 七九
 上町 花田まつ 七四
 川坂 若月長作 七一
 四十九町 伊東 忠 七一
 宮町 池原忠夫 七五
 小池 佐野五郎 五六
 本通一 和田ミ子 八八
 本通三 池上桂子 五一
 本通三 小永井一雄 七〇
 かぎあな 望月金太郎 八八

昨年を振り返ると「なんて一年が早く過ぎ去ってしまったのか」とつくづく感じてしまいます。一年は三百六十五日、時間によれば八千七百六十時間もあります。しかし、過ぎてしまえば短く思えてなりません。一年は人生の中で、ほんの一つの節ではありますが、その節が積み重なり、自分も成長していくのです。

最近では、物理的に変化が

一里塚



八幡町 錦織てる 九一
 大北町 小林房吉 七六
 大北町 軒山ヤエ 八一

見られ、国際的にも変動が著しい時代で、それに伴う必構えや社会を見つめる大きな視野が、必要不可欠だと感じている毎日です。しかし、昨年はこの様にしてやればよかった、こうすればよかったなど、反省するべきことが数多くありました。

今年には巳年。皮を剥いで進む年であり、大きな希望を胸に抱き、邁進して行く年であ

ります。私にとって、今年の抱負は大きな気持ちで、仕事や私生活に全力投球をするこ

とだと考えています。(斉藤哲史)

町への寄付金(敬称略)

社会福祉事業へ
 五万円 小林喜吉(大北町)
 二十万円 栗本 實(幸町)
 交通安全事業へ
 二十万円 太田 昭(旭町)

お母さんの知恵袋

若者を狙う悪徳商法

- 路上でアンケートに協力してというキャッチセールス商法、電話で「あなたが選ばれました」というアポイントメント商法、物を売るより人狩りが目的のマルチ商法、恋人を装って売りつけるデート商法等、若者を狙う悪徳商法が増えていきます。―悪徳商法に引っかかるための六カ条―
- ①簡単にドアを開けずに
 - ②もうけ話に落とし穴
 - ③勇気を持って、はっきり言う「いいません」
 - ④一人で決まらずに家族・知人にまず相談
 - ⑤簡単に、書きな名前、押すな印鑑、じっくり読もう契約書
 - ⑥頭を冷やして、よく考えて、うまく使おうクーリング・オフ
- (婦人会 望月)

